

保護者による評価

A環境面

コロナ感染防止のために気を使ってくれている
個室があればもっと良い。

B児童への支援内容

学習をみてもらっている点は満足。祝日のイベントがもっと出来るといい。

C事業所からの情報発信

連絡帳などでその日の様子を伝えてくれている。
送迎の際に色々話すことができ、子供たちの様子を伺うことができている。

D非常対応

避難訓練など、何か活動をしているか不明である。

事業所による自己評価

A環境面

活動するスペースは確保できている。

B児童への支援内容

利用者の学習レベルをみて支援する内容を考
えている

C関係機関との連携

学校の先生と協力し、支援計画を作る上でも参
考にしている。

D保護者への説明責任・信頼関係

送迎時に話をするようにし、信頼を築けるよう
努めている。

E非常対応

避難訓練は実施をしている。

事業所内での分析

【共通点】支援は出来る限りのものが提供できていると思う。・SST に関して、コミュニケーションをとる事。・保護者との意思疎通も行うことが出来ている。

【相違点】活動内容が伝わっていない部分がある。・子供たちが1日楽しめるイベントが少ない。・コロナ対策が十分ではないかもしれない。

【分析】

- ・送迎時に関係機関と交流する機会がため児童に関する情報を様々な所から得ることができ、児童に一番良い支援方法を提供することができる。
- ・活動内容が伝わっていないので、広報紙などをつくり、お知らせするようにする

事業所の改善への取り組み

- ・感染症に更なる注意をしつつ、今以上に保護者と交流する機会を持つよう努める。
- ・活動内容や避難訓練の実施等を知ってもらうため、広報紙面をつくるなど工夫をする。
- ・避難訓練の実施を消防に毎度届ける。
- ・今回アンケートを通して改善すべき点が見えてきたので、各スタッフと協力して一つ一つ改善をしていく必要について定期的に職員間で多くの会議を行いたいと思っている。